第 187 回 埼玉医科大学国際医療センター治験 IRB 会議の記録の概要

| | 第 187 回 埼玉医科大学国際医療センター治験 IRB 会議の記録の概要 |
|--------------|--|
| 開催日時 | 2024年3月27日(水) 18:40 ~ 20:00 |
| 開催場所 | 埼玉医科大学国際医療センター 管理棟 3 階 大会議室 |
| 出席 | 神山信也、石黒洋、長谷川幸清、解良恭一、塚崎邦弘、山﨑知子、鈴木智成、 |
| 委員名 | 松岡佐保子、奥田晶彦、土屋儀志子、恩田広美、田口絵莉子、五十嵐京、山田克、 坂本香織、牧野好倫 |
| - 議題及び審議 | |
| 結果を含む主な議論の概要 | 【審議事項】 議題① 未治療のトリプルネガティブ又はホルモン受容体低発現/HER2陰性乳癌の成人 患者を対象として、Datopotamab Deruxtecan(Dato-DXd)とデュルバルマブの併用療法に よる術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のデュルバルマブによる術後薬物療法と、 ペムブロリズマブと化学療法の併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用 下のペムブロリズマブによる術後薬物療法を比較検討する第III相非盲検無作為化試験 (D926QC00001、TROPION Breast04試験) これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性につ いて審議した。 |
| | 審議結果:修正の上で承認 議題② 陽性の局所再発手術不能又は転移性トリプルネガティブ乳癌患者を対象として |
| | ダトポタマブデルクステカン(Dato-DXd)の単剤療法又はデュルバルマブとの併用療法と 医師選択化学療法(パクリタキセル、nab-パクリタキセル、又はゲムシタビン+カルボプ ラチン)とペムブロリズマブの併用療法を比較検討する第III相非盲検無作為化試験 (TROPION-Breast05) |
| | これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果:修正の上で承認 |
| | 議題③ グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による未切除の局所進行頭頸部扁平 上皮癌患者を対象とした GSK4057190A (Dostarlimab) の第 III 相試験 これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果:修正の上で承認 |
| | 議題④ グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による子宮体癌患者を対象とした第 11相試験 |
| | これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果:修正の上で承認 |
| | 議題⑤ 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清 教授が実施しているDNAミスマッチ修復機構欠損を有する進行性・転移性子宮体がん患者を対象に、一次治療として化学療法単独とドスタルリマブを比較する無作為化第III相試験:DOMENICA試験これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。審議結果:修正の上で承認 |
| | 議題⑥ 小野薬品工業株式会社の依頼による第 I 相試験 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況 について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認 |
| | 議題⑦ 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清 教授が実施している局所進行子宮頸癌を対象とした 化学放射線療法と ONO-4538 の併用療法の多施設共同、非盲検、非対照、第 I 相試験 治験実施計画書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性につい て審議した。 審議結果:承認 |

議題⑧ アストラゼネカ株式会社の依頼による胃及び胃食道接合部がんを対象とした デュルバルマブの第 III 相試験

治験実施計画書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑨ アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたデュルバルマブ、Domvanalimab (AB154)の第Ⅲ相試験

同意説明文書・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書 改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の 悪性黒色腫患者を対象とした HBI-8000 とニボルマブ併用投与の第3相試験 治験分担医師変更、実施状況、当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治 験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審 議した。

審議結果:承認

議題の シミック株式会社の依頼による卵巣癌患者を対象とした Rucaparib (CO-338) とニボルマブ (BMS-936558-01) の併用第 3 相試験

治験実施計画書・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題① MSD 株式会社の依頼による腎細胞癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 期間延長、治験実施計画書・同意説明文書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題② MSD 株式会社の依頼によるトリプルネガティブ乳癌患者を対象とした MK-3475 (Pembrolizumab)の第皿相試験

治験実施計画書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題@ MSD 株式会社の依頼による進行子宮体癌患者を対象に E7080 及び MK-3475 を併 用投与する第皿相試験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® MSD 株式会社の依頼による ER+/HER2-高リスク乳癌患者を対象とした MK-3475 の 第Ⅲ相試験

治験実施計画書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑥ 子宮体癌患者を対象としたペムブロリズマブとレンバチニブの併用療法の第Ⅲ 相試験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議題① MSD 株式会社の依頼によるプラチナ製剤抵抗性再発卵巣癌患者を対象とした第 皿相試験

治験実施計画書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清 教授が実施している測定可能病変を有する III 期又は IVA 期、あるいは IVB 期、または再発の子宮内膜癌患者を対象に、パクリタキセル-カルボプラチン療法に対して、ペムブロリズマブ (MK-3475、NSC #776864) の併用投与を検討するプラセボ対照ランダム化第皿相試験

モニタリング報告書、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清 教授が実施しているプラチナ製剤感受性の再発卵巣癌を対象としたペムブロリズマブ、ベバシズマブ及びプラチナ系化学療法併用投与後に維持療法としてペムブロリズマブ、ベバシズマブ及びオラパリブを併用投与する第Ⅱ相試験

治験に関する変更申請書、実施状況報告書、当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題図 MSD 株式会社の依頼による腎細胞癌患者を対象とした MK-6482 または MK-1308A の第皿相試験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題② 呼吸器内科 今井 久雄 准教授が実施している既治療 EGFR 遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+

ペムブロリズマブ (MK-3475) +レンバチニブ (E7080/MK-7902) 併用療法の第 II 相試験 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題② 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清 教授が実施している進行再発子宮頸がん患者さんを対象としたアテゾリズマブの第3相試験

期間延長、治験実施計画書・同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題② 中外製薬株式会社の依頼による膀胱癌患者を対象とした MPDL3280A の第Ⅲ相臨 床試験

治験実施計画書、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題② 大鵬薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした CLN-081/TAS6417(Zipalertinib)の第3相試験

同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。

議題® 大鵬薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした zimberelimab と domvanalimab の第3相試験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の エーザイ株式会社の依頼による第Ib相試験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の 第一三共株式会社の依頼による DS-1001b の第 II 相試験

治験実施計画書・同意説明文書・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした Dato-Dxd とデュルバルマブ及びカルボプラチンを併用する第 III 相試験

治験実施計画書・同意説明文書・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、眼科マニュアル、実施状況、当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題② 高リスク局所進行子宮頸癌患者を対象とした Volrustomig の第 III 相試験(eVOLVE-Cervical)

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 冠動脈バイパス手術(CABG)を施行する虚血性心疾患に伴う重症心不全患者に対するヒト(同種)iPS 細胞由来心筋球(HS-001)の第Ⅰ/Ⅱ相試験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、服薬日誌、 実施状況について引き改訂続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題① 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清 教授が実施している初回腫瘍減量手術肉眼的完全 切除後の進行卵巣癌を対象にパクリタキセル、カルボプラチン投与後のニラパリブによる維持療法と、パクリタキセル、カルボプラチン、ベバシズマブ投与後のニラパリブ、 ベバシズマブによる維持療法を 比較するランダム化試験(NIRVANA-1)

治験に関する変更申請書、実施状況報告書、当該治験薬で発生した重篤な副作用、 CIOMS_ES-AGG CIOMS_FR-AGG について引き続き治験を実施することの妥当性について審 議した。

審議結果:承認

議題② 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清 教授が実施している統合型ゲノム解析によるトランスレーショナルリサーチを用いた、高異型度卵巣癌患者を対象としたオラパリブ維持療法に関する多施設共同第II相臨床試験

モニタリング報告書、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議題② アストラゼネカ株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした AZD9833 の第 III 相試験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用、個別症例ラインリスト 健康被害/不具合状況の症 例一覧について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題図 アムジェン株式会社の依頼による肺癌患者を対象としたTarlatamab(AMG 757)の第III相試験

同意説明文書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題® 脳脊髄腫瘍科 三島 一彦 教授が実施しているメトトレキサート基盤寛解導入療法後奏効例の非照射初発中枢神経系 原発悪性リンパ腫に対するチラブルチニブ維持療法の二重盲検ランダム化 第11相医師主導治験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® パレクセル・インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたREGN5458の第1/II 相試験

同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の PRA ヘルスサイエンス株式会社(治験国内管理人)の依頼による再発性又は転移性子宮頸癌患者を対象とした tisotumab vedotin の第皿相試験

期間延長、治験実施計画書・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® アストラゼネカ株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした AZD9833 の第 III 相治験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用、個別症例ラインリスト 健康被害/不具合状況の症 例一覧について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ エーザイ株式会社の依頼による第1相試験

治験実施計画書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ プラチナ製剤抵抗性高異型度漿液性卵巣癌、原発性腹膜癌又は卵管癌を対象とする MORAb-202 の第 2 相試験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社の依頼による切除不能の局所進行性又は転移性の胃腺癌又は食道胃接合部腺癌を対象とした BGB-A317 の第Ⅲ 相試験

治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書改訂、実施状況、 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議題の 第一三共株式会社の依頼による早期乳がん患者を対象とした DS-8201a(トラスツズマブ デルクステカン)の第 III 相試験

説明補助資料_費用について、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® パクリタキセル投与を受ける乳がん患者を対象とした 0N0-2910 の化学療法誘発末梢神経障害 (CIPN) 発症抑制効果を検討する前期第 II 相試験

治験分担医師変更、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題@ アムジェン株式会社の依頼による肺癌患者を対象とした Tarlatamab (AMG 757)の第 III 相試験

当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® シスプラチン不適の局所進行頭頸部扁平上皮癌術後再発高リスク患者を対象とした Xevinapant 及び放射線療法の第 III 相試験

当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑥ 頭頸部扁平上皮癌患者を対象とした新規複合免疫療法の第 II 相プラットフォーム試験

当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の 小野薬品工業株式会社の依頼による第 I 相試験

当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用、 当該治験薬に関係する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® メルクバイオファーマ株式会社の依頼による固形がん患者を対象とした Bintrafusp alfa(M7824)の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 呼吸器内科 解良 恭一 教授が実施している限局型小細胞肺癌患者に対して、化学放射線療法と化学放射線療法にアテゾリズマブを併用する療法の有効性を比較するランダム化第Ⅱ/Ⅲ相試験(NRG-LU005)

当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の アストラゼネカ株式会社の依頼による食道がん患者を対象としたデュルバルマブの第 III 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議題の BRCA 変異陰性の進行上皮性卵巣癌の未治療患者を対象としたペムブロリズマブ及び化学療法併用投与後に維持療法としてペムブロリズマブ及びオラパリブ併用投与又はペムブロリズマブ単独投与の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相 試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題◎ MK-3475 第Ⅲ相試験·局所進行子宮頸癌

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の 急性期虚血性脳卒中又は高リスクー過性脳虚血発作後の脳卒中の再発抑制を目的とした経口第 Xia 因子阻害剤 Milvexian の有効性及び安全性を評価する第3相,ランダム化,二重盲検,並行群間,プラセボ対照試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の 小野薬品工業株式会社の依頼による胃がんを対象とした 0N0-4538、イピリムマブ及び化学療法併用の第皿相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題6 第一三共株式会社の依頼による U3-1402 の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の アストラゼネカ株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした capivasertib の第 皿相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® 再発性または転移性頭頸部扁平上皮癌患者を対象として bupar lisib (AN2025) とパクリタキセルの併用投与とパクリタキセル単独投与を比較評価する試験 (BURAN 試験) 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® 田辺三菱製薬による再発又は難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫を対象とした MT-2111 の第皿相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による日本人進行固形がん患者を対象とした Sacituzumab Govitecan の第 1/2 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議題① 婦人科腫瘍科 吉田 裕之 教授が実施している再発プラチナ抵抗性又は不応性卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌女性患者を対象にセジラニブとオラパリブの併用を、セジラニブ単剤又はオラパリブ単剤又は標準的な化学療法と比較するランダム化第 II/III 相試験(COCOS)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® 局所進行頭頸部癌患者を対象とした、Debio 1143と白金製剤を含む化学放射線療法を併用する第3相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による PD-L1 陽性の非小細胞肺癌を対象とした新規複合免疫療法の第Ⅱ 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 中外製薬株式会社の依頼による食道癌患者を対象とした

R07092284 (Tirago lumab) 及び R05541267 (Atezo lizumab) の第皿相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® 呼吸器内科 解良 恭一 教授が実施している進行・再発胸腺癌に対するカルボプ ラチン+パクリタキセル+アテゾリズマブ(MPDL3280A)の第 II 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ MSD株式会社の依頼によるMK-3475Aの第Ⅱ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の 根治手術後の子宮体癌患者を対象に術後補助化学療法と MK-3475 又はプラセボを併用する第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ MSD株式会社の依頼による乳癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ dMMRの進行又は再発子宮体癌患者を対象に MK-3475 と化学療法を比較する第Ⅲ 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 第一三共株式会社の依頼による乳がん患者を対象としたトラスツズマブデルクステカンの第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議題の 第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの第

皿相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の 第一三共株式会社の依頼によるプラチナ製剤抵抗性の高異型度卵巣癌、原発性腹膜癌、又は卵管癌患者を対象とした Raludotatug Deruxtecan (R-DXd) の第 II / III 相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の第一三共株式会社の依頼による第【相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題② 呼吸器内科 解良 恭一 教授が実施している EGFR 遺伝子変異陽性未治療進行非 小細胞肺癌を対象としたネシツムマブ+オシメルチニブ併用の第 I / II 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® パレクセル・インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による B 細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象とした REGN1979 の第 Ⅱ 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の 日本イーライリリー株式会社の依頼によるリンパ節転移陽性、ホルモン受容体陽性、HER2 陰性の再発高リスク早期乳癌患者を対象としたアベマシクリブ(LY2835219)の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題の 局所再発性又は転移性の肛門管の扁平上皮癌患者を対象としたカルボプラチン +パクリタキセル及び INCMGA00012 又はプラセボの併用を検討する第3 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による第 I 相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性に ついて審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 小野薬品工業株式会社の依頼による膀胱がん患者を対象としたニボルマブと BMS-986205の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による局所進行非小細胞肺癌 患者を対象とした BMS-936558/BMS-734016 の第皿相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関係する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議題® 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清 教授が実施している血中循環腫瘍 DNA 陽性の腫瘍 減量術後進行卵巣がん患者を対象としてベバシズマブ+ニラパリブ併用療法とニラパリ ブ単剤維持療法を比較する無作為化第Ⅱ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関係する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題® BRAF 変異転移性結腸・直腸癌患者に一次治療として化学療法併用または非併用下でのエンコラフェニブおよびセツキシマブを投与する第3相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関係する海外措置報告、最新の科学的知見を記載した文書について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題◎ 大原薬品工業株式会社の依頼による OP-10 の第 I / II 相臨床試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関係する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

特記事項

特になし